

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年4月19日(2012.4.19)

【公開番号】特開2010-238489(P2010-238489A)

【公開日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-042

【出願番号】特願2009-84558(P2009-84558)

【国際特許分類】

H 01 J 11/22 (2012.01)

H 01 J 11/34 (2012.01)

【F I】

H 01 J 11/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板上に形成した表示電極を覆うように誘電体層を形成するとともにその誘電体層上に保護層を形成した前面板と、

この前面板に放電空間を形成するように対向配置され、かつ前記表示電極と交差する方向にアドレス電極を形成するとともに前記放電空間を区画する隔壁を設けた背面板と、を有し、

前記前面板の保護層は、前記誘電体層上に形成した下地膜と、この下地膜上全面に亘って分布するように付着させた凝集粒子とを有し、

この凝集粒子は、金属酸化物からなる複数個の結晶粒子が凝集した凝集粒子であって、真空紫外線励起によって波長200nm～300nmの領域に発光を有し、前記発光の強度が50%に減衰するまでの時間0.5が0.5～60msである、

プラズマディスプレイパネル。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記目的を達成するために本発明のPDPは、基板上に形成した表示電極を覆うように誘電体層を形成するとともにその誘電体層上に保護層を形成した前面板と、この前面板に放電空間を形成するように対向配置され、かつ前記表示電極と交差する方向にアドレス電極を形成するとともに前記放電空間を区画する隔壁を設けた背面板と、を有し、前記前面板の保護層は、前記誘電体層上に形成した下地膜と、この下地膜上全面に亘って分布するように付着させた凝集粒子とを有し、この凝集粒子は、金属酸化物からなる複数個の結晶粒子が凝集した凝集粒子であって、真空紫外線励起によって波長200nm～300nmの領域に発光を有し、前記発光の強度が50%に減衰するまでの時間0.5が0.5～60msである、といふものである。